



防災の日(9月1日)

1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないため、また暦の上では9月1日が「二百十日」にあたり、台風の多い時期であること、そして、台風、高潮、津波、地震などの災害に対処する心構えを準備しようと「防災の日」が創設されました。

ご家庭でも防災対策のほか、連絡方法、避難先、避難経路など確かめておきましょう。

保育園でも地震発生を想定し、安全な行動がとれるよう避難訓練を実施します。



お月見は、きれいなお月様を眺めながら収穫に感謝する行事です。月明かりや暦など、月は昔の暮らしを支える役割があったので、月の満ち欠けに作物や物事の実りを重ね合わせ、月に感謝と祈りをささげるようになりました。

秋の真ん中である中秋は空が澄んで美しいため、月見を取り入れ風雅を楽しむようになりました。今年の中秋の名月は9月13日(金)です。

～夏の経験を秋の実りへ～

夏も終わりを迎えようとしていたある日、保育者が「今日は、なんだか静かじゃね、どうしたんかね・・・」夏の間、毎日元気な鳴き声を聞かせてくれたセミの鳴き声が、いつの間にか廊下から聞こえてくるスズムシの鳴き声に変わっていました。すると、子どもたちの中から「秋になるんよ」との一言、「そうそう、そうだよね」と、子どもたちと一緒に素直にうなずきました。

今年、保育園は小学校で初めての夏を迎えたのですが、体育館裏の園庭は、サクラやケヤキといった大きな木のおかげでパラソルやテントも要らず、木陰の涼しさや有り難さ、自然の心地よさを感じながら戸外での遊びを楽しむことができました。

今年ほど、セミを探す、見つける、捕まえることに夢中になったのは初めてでもありました。

保育園の夏の生活では、開放感を味わいながら自分で考えたり試したりする、そして、より創造的な遊びを楽しむ、また、ゆったりとした雰囲気の中で同年齢や異年齢の友だちとの関わりを楽しみながら遊びを広げていくことを大切に考え保育を進めてまいりました。

夏の間、水遊びや泥遊びに熱中した子どもたちは、水、土、泥、砂などのいろいろな感触を楽しんだり、形が変化していく面白さから開放感を味わいつつ友だちとの関わりを広げていきました。また、身近にあるいろいろな素材や用具、自然物など様々な物は子どもたちの遊びを誘発する宝物でもありました。素材のひとつ、ペットボトルの空容器を片手に水とふれ

あう子どもたちもたくさんいました。

ジュース屋さんになったり、草花の色水遊びに熱中したり、水をかけ合ったり、ジョウロの代わりにして草花に水をあげたり、水とペットボトルを媒介に子どもたちはいろいろな遊びを見つけ、考えたり工夫する姿も多く見られました。自分たちで考えた遊びを友だちと共有することで、いろいろなアイデアが生まれ、言葉や会話となり、遊びはますます広がりを見せたり、同年齢から異年齢のすることにもより目が向くようになりました。大人が入らなくても会話を楽しみ笑顔になったり、いろいろな場面を通して子ども同士で育ちあっていることを感じます。

また、小学校が夏休みということもあり、体育館をお借りし、広い場所で走ったり跳ったり校庭の遊具でも遊ぶ中、乳児の足腰がずいぶんしっかりとし、登る、握る力もついてきていることや、幼児も思いっきり体を使って遊ぶことを喜ぶようになり、夏の経験と子どもたちの発達ややりたいという気持ちが、これから子どもたちの実りにつながっていくよう遊びを工夫していきたいと思います。

地域では砂防堰堤の工事が進む中、小屋浦八幡宮の鳥居が新しく設けられたり、公園の整備等も行われています。9月に入りますと、いよいよ保育園の土地の嵩上げ工事も始まり、保育園再建への一歩を踏み出す予定です。まだまだ時間はかかりますが、子どもたち、保護者や地域の皆様とともに保育園の再建を楽しみたいと思っております。園長 舛野裕子

敬老の日(9月16日)

長年、社会や家庭のために働いてきたお年寄りには人生の大先輩です。そんなみなさんを敬い、元気で長生きしてほしいという気持ちを込めて「敬老の日」にお祝いをするようになりました。

身近なお年寄りへの感謝の気持ちを持つ事の大切さや、命のつながり…おじいちゃん、おばあちゃんがいて、お父さん、お母さんが生まれてきたこと、そして自分たちがいることを伝えていきたいと思います。

お年寄りを尊敬し、大切にすることが育ってほしいと願います。



心身ともに成長した夏



「スイカさん、氷水、つめたくて気持ちいい?早くたべたいな」地域のおじちゃんに感謝しながらみんなでいただきました



しゃぼんだま遊び どうしたら大きくなるかな、とんでいくな・・・



お水、大好き、お水となかよし きもちいい



友だちといっしょに冷たい水の心地よさを感じ、思わず笑顔があふれます